

新潟県生協連合会 東日本震災復興支援
第6回福島視察交流活動に参加して

去る 10/24・25、標記バスツアーに総代の諸橋さんと2人で参加させていただいた（全体で25名）。主な視察先は①農産物の放射能検査を実施しているJAふくしま未来（福島市）②米の全袋検査場の帝北ロジステックス西物流センター（福島市）③土湯温泉地熱発電所（福島市）④海産魚介類の検査体制と、県漁協による試験操業の取り組みの小名浜魚市場（いわき市）⑤福島第一原発付近（大熊町）⑥災害・除染廃棄物の減容化施設（富岡町）であった。

「百聞は一見にしかず」「実際に行って、見て、体感する」ということの重要性がいわれているが、今回もまったくその事を痛感させられたツアーであった。震災・原発事故から6年半、現地の困難や苦労は本当は解決していないにもかかわらず、強引に進められる原発再稼働の動きに腹を立てるばかりではあった。しかし、現地の日々の困難は私の想像をはるかに超えていた。というより、普段、福島の困難を何も知らない、考えてもいない自分に向き合うこととなったのだった。

JAふくしま未来のモニタリングセンターでは46台の検査器があり、出荷物の全品目検査が行われており、その数は年間3万件に及ぶという（1検査20分かかる）。出荷制限の国の基準は100Bq/Kg、ここでは60Bq/Kg、測定下限値は25Bq/Kgで、近年ではほぼそのようになっていると現場の職員さんが話されていた。米の全袋検査場では収穫期ということもあり、30Kgの袋が山積みされ、5本の自動化されたラインで1袋、1袋が検査器を通過し、フォークリフトが忙しく動き回っていた。配布された説明書によれば「60Bq/Kgを超えた場合は県が詳細検査、100Bq/Kgを超えた場合は当該米袋を隔離・保管・処分する」とあった。

震災での福島県漁業の被害は、漁船、漁港、養殖施設、加工施設など823億円とのこと。その上に原発事故が重なった。事故直後から沿岸漁業は操業自粛。今年10月時点で国からの出荷制限指示のある魚介類は10種。平成24年6月から、魚種を限定し試験操業が行われている。漁協での自主検査は、水揚げ日毎に、全魚種について、いわき市（9台）、相馬市（8台）で検査している。自主基準値は50Bq/Kg。25Bq/Kgを超えた場合は県で精密検査。実際にはほとんどが不検出（25Bq/Kg超は6例のみ）と漁協の方が話されていた。

いわき市から福島第一原発の見える大熊町まで、海沿いの道路を北上する。空間の放射線量を示す、 $\mu\text{Sv/h}$ は檜葉町、富岡町、大熊町と北上するにつれ、1、2、3と上昇していく。私たちのバスが通る道路のみは、さらに北上が可能と言うが、東西の道路は閉鎖されている。また道路に面した家々の玄関も格子のシャッターが設置され家屋敷への侵入が防止されている。除染廃棄物を詰め込んだ通称フレコンバックがいたるところに仮置き場として山と積まれている、自分の家や財産が国家に隔離され、汚物扱いにされていると

いう異様な光景だ。まるで、戦時の焼け野原のような様相を呈していると感じるのは私だけだろうか。

大熊町・双葉町（福島第一原発立地）の手前の富岡町のスーパーに停車。本ツアーに2日間同行くださった、福島県生協連の佐藤専務が説明する。「このスーパーを利用するほとんどの人は、原発関係で働いている作業員です。富岡町は今年の4月に避難指示が解除されたが、帰還者は1割に満たない。何故なら、帰りたいと思っても、お店も、病院もなく、近所の人もない。帰れないのです。」「帰還困難区域になっている大熊、双葉、浪江では30年、40年経っても戻ってこれないでしょう」「現時点の、避難者数は、県内約1万9千人、県外約3万5千人、合計5万5千人です。」

2日間の佐藤専務の話の中で、一番印象に残った言葉。「 Bq/m^2 （汚染実態）、 Bq/Kg （移行係数）、 $\mu Sv/h$ （空間線量）、私たち福島県民は、この三つの単位で示される数値に一喜一憂したり、翻弄され続けています」「私が、一番皆さんにお願いしたいこと、それは、福島を忘れないでほしいということです。そして「忘れないという事は、戦いでもあります。」と話された。

福島を忘れてはならない。そして、私たち大人の責任として原発のない社会を実現しなくてはならない。改めて、私はそう誓った。福島は終わっていないのだ。

私の友人は、東日本大震災の起こった時間、14:46分に自分の携帯のアラームが毎日鳴るように設定している。「福島を忘れてはいけない」と自分への警告にしているという。私もこの視察を終えて、アラーム設定した。

専務理事：武田貞彦

- ① 米の全袋検査場
- ② 格子のシャッターで侵入が防止されている
- ③ お客の多くは原発作業員
- ④ 道路や公園など空間線量が表示される
- ⑤ クレーンがあるところが福島第一原発
- ⑥ 富岡町の減容化施設 利権の匂い

